

配布先：児安さん、堀口さん、田中哉巖さん・美華さん、但馬さん、西さん、小野さん、諸節さん、高橋さん、古谷さん、高木さん、小林さん

マジシャンズ ムツアイ 活動報告（講習会） 29-1

2017年 4月15日 活動報告(講習会)

1. 出席者： 4月15日（土）児安、堀口、田中哉巖、美華、但馬、西、小野、諸節、高橋、高木

2. 会場・活動時間：六会公民館 第一談話室 18：30～21：00

（報告書は、自主研究会の内容も含んでいます）

「小林先生が、体調不良のため、今回の講習会は中止となり、自主練習を行った。」

3. 活動報告

3. 1 会長からの連絡、他

（1）会長からの連絡

・先生より体調不良のため今回の講習会は休み、5月6日に代行したいと先生より申し出があるが、無理をされないように、5月6日はお断りする方向で回答する。

（2）依頼イベントの報告

・結果はHPのイベント参照ください。

3. 2 講習会レクチャー復習

（1）「ジャンピングペグ」

①用具作り

・材料 割りばし、マッチ
・割りばしに穴（3つ）をあけて、割りばしは割れないようにボンドで補強
マッチャー一本を通す。

（2）「客のカードをあてる」

①演技

・観客に、2つのカードデッキ（色が違う）から、1つを選んで、シャッフルしてもらい。
・カードデッキを交換して、演者のデッキから、カードを選んで覚えてもらい、カードに戻す。
・観客に自分のデッキから同じカードを探してもらい、演者は自分のデッキから、観客の指紋、または他の方法で、観客の選んだカードを探す。
・選んだカードを一緒に開くと同じカード。

②準備、セット

・カードデッキ 色違い2種類
・観客とデッキを交換し受け取る時に、デッキの最後のカードを Peek（盗み見）して観客の選んだカードを探すキーカードとする。

③手順

・観客にデッキを選んでもらいシャッフルしてもらい、演者は、もう一つのデッキをシャッフルする。
・お互いのデッキを交換する、演者は、デッキを受け取って揃えるときに、最後のカードを Peek する。（キーカード）
・観客にカードを選んでもらい、デッキに戻す。（この時に、選んだカードの上に残りのデッキを載せるようにする、キーカードの下に観客の選んだカードがある）
・観客のデッキから、同じカードを選んでもらい、演者は、自分のデッキから、におい、指紋等

で見つけると、言いながらカードを探すふりをし、キーカードの手前のカードを取り出す。

- ・一緒にカードを開くと同じカード

④手順 (D o A s I D o)

上記の手順を「D o A s I D o (私のやったとおりにして)」で演じる方法。

- ・カードデッキを選んでもらう。
- ・これから、動作を私のやっている通りにしてと観客に説明して、各々デッキを持ちシャッフルする。
- ・デッキを交換する、デッキを揃える時に、デッキの最後のカードをP e e kし、机に置く
(観客も同様に机に置く)
- ・各々1枚ずつデッキから横において、観客に好きな所でストップをかけてもらい、演者のカードを観客に見せて覚えてもらう。
- ・残りのデッキをのせる。
- ・観客に同じカードを選んでもらい、演者もキーカードの手前のカードを抜いて、見せ合う。

⑤先生への演技披露

- ・小野、諸節

どうも記憶があいまいで、次回 確認して訂正するかもしれません。

(3)「メイトカード」

①演技

- ・観客2名に前にでてきてもらい、1人にカードをシャッフルしてもらう。
- ・デッキを、演者は受け取り、それぞれの観客にインスピレーションを感じたカードを探すと言い観客の前に置く。(演者から見て、右観客-A、左観客-Bとする)
- ・演者は、デッキからトランプを一枚ずつ、机に置き、Aに途中でストップをかけてもらう、それからAの前のトランプを表に向けてトランプの上ののせ、残りのデッキを乗せる。
- ・次にBにデッキの1/3ぐらい取ってもらい、シャッフル後一枚ずつ机に置いてもらいストップをかけてもらう、残りのデッキを乗せ、机のうえでファンすると表を向いた先ほどのカードがある。
- ・インスピレーションは、メイトカードと説明してそれぞれ、一枚前のカードをあけるとメイトカードの組み合わせになっている。

②準備、セット

- ・「メイトカード」とは、それぞれのトランプの、同じ数字、同じ色のカードの組み合わせ。

例えば ♠7 : ♣7 ♠10 : ♠10

- ・観客にシャッフルしてもらったデッキから、インスピレーションを感じたカードを演者が抜く時に、デッキの一番下のカードのメイトカードをAの前に、デッキの一番上のカードのメイトカードをBの前に置く)

③手順

カードの重ねる順番がポイント

- ・観客の前にインスピレーションを感じたカードを置く (準備、セットの通り)
ここでカードを表向きにしても良い
- ・演者がトランプを机の上に一枚ずつ、おいてストップをAにかけてもらう、そしてAの前のトランプを表にして乗せ、演者の残りのデッキをのせる。
- ・次にBにデッキの1/3ぐらいを取ってもらい、シャッフルしてもらい好きな所で、スト

ップしてもらい、その上にBの前のトランプを表向きにして乗せ、演者デッキ、観客のデッキの順に乗せる。(1/3のデッキを観客が取った時に、残りは演者が手に取る)

- ・デッキを机の上でファンし、メイトカードとインスピレーションの説明をする。
- ・表向きのカードのそれぞれ一枚上を返すとメイトカードになっている。

3. 3 役割内容整理) 18:20-18:50

- ・総会時に、役割分担について協議した結果(配布済み)について最終確認。
- ・会員の住所録は、総会時に配布することとなった(紙)、初回は次回定例会。

添付資料 役割分担整理 20170417 Rev1 参照(修正:朱筆部)

- ・今後も必要時に随時見直し。

3. 4 その他

- ・入会希望者の見学

諫山 光一さん、8歳よりマジックに親しみ、マジック歴13年、大学生、主にテーブルマジックを演じている。当日も指輪、カードマジックを披露。

サロンマジックを今後やってみたいとの事。

(記)高橋

付録：自主研究会（メモ）

六会公民館 第一談話室 17：30－18：20

個別演技とそのポイント

（1）高橋

①カメレオンノット

- ・右手が、結び目を隠し持っているように見える。
- ・右手の動かし方が見せ場、移動 メリハリ良く。

②カラーボールチェンジ

（2）高木

①天秤でカードを選ぶ

（3）シルクの出現

手品屋レクチャーのマジックの紹介

以上